

NISHI 8

No.334

〒220-0051 西区中央一丁目5番10号

開庁日 | 月～金曜日(祝日・休日・12月29日～1月3日を除く) | 受付時間 | 8時45分～17時

目次

- 表紙 多文化共生のまちづくり……………P5
- 特集 災害からわが子を守る……………P6
- にしくトピックス……………P7～9
- 各種お知らせ……………P10～12

共に暮らす、地域とつながる 多文化共生の まちづくり

東ヶ丘にある**多国籍交流拠点CASACO(カサコ)**では、**留学生の受け入れや「世界の朝ごはん」などのイベントを通じて、国籍や世代を超えて気軽に国際交流が行われています。**

外国にルーツを持つ人たちと地域の人たちが交流し、お互いの文化を知ることが、国際平和につながる第一歩となっています。



世界と地域と子どもたちがつながり、交流しています

カサコとは

カサコは「世界中から日本を訪れる人たちが温かな出会いを得られる場所を作りたい」という思いから誕生した場所です。当初は地域に溶け込むことの難しさに直面しましたが、地域の人との交流を地道に重ねながら整備を進め、2016年4月にグランドオープンしました。

また、この場所は留学生のシェアハウスにもなっており、平日は地域住民が集うサロンや小学生の放課後の居場所、休日には趣味教室などのイベントスペースとして、さまざまな場面で活用されています。



カサコの運営団体の創立メンバーであり代表理事を務める加藤さん

イベント情報はこちら



世界の朝ごはん

各国の朝ごはんを味わいながらその国ならではの文化をクイズ形式で紹介するイベントです。第153回は韓国のキンパと韓国式わかめスープを提供します。

- 日時** 8月23日(土)9時～10時30分
- 場所** カサコ(東ヶ丘23-1) **定員** 25人
- 費用** 事前予約:900円、当日券:1,000円
- 申込み** ウェブページまたは当日現地
※当日券の販売については、事前にお問い合わせください
- 問合せ** 特定非営利活動法人Connection of the Children ☎315-4137



5月に紹介されたコロンビアのアレッパ

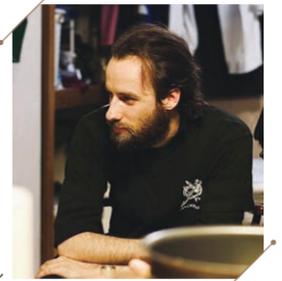
カサコに滞在していた留学生にインタビュー

Q1 滞在先をカサコにした理由はなんですか

居心地がよく、たくさんの学生たちと友達になれるからです。初めて滞在したのは2017年ごろで、それ以来定期的に訪れています。

Q2 カサコでどのような交流をしてきましたか

印象に残っているのは、お祭りのときに地域の人たちと神輿を担いで練り歩いたことです。地域の人たちと交流するときには、気構えることなく、ただ流れに身を任せて自然体でその場を楽しんでいます。



フランス出身のコホタンさん

カサコに通う地域の人にインタビュー

Q1 カサコを知ったきっかけはなんですか

代表の加藤さんと知り合ったことがきっかけです。毎月通うようになり、もう7年になります。

Q2 カサコとはどんな場所ですか

カサコはふらっと立ち寄って留学生や地域の人たちと交流ができる場所です。外国の人の中にはお話好きな人もいればシャイな人もいるので、自分から勇気を出して声をかけることが楽しい交流につながると思います。また、子どもたちにとっても、幼い頃から外国の人と触れ合えるのは、貴重な経験になっていると思います。



普段からカサコを利用している奥田さんご家族

スマイル・ポートで開催 やさしい日本語でおしゃべり

外国につながる親子が、やさしい日本語で折り紙や歌を楽しみながら過ごします。スマイル・ポートに遊びに来ている日本人親子とも交流ができます

- 日時** 8月22日(金)10時15分～11時15分 ※毎月第4金曜日に開催
- 場所** みなとみらい3-3-1 KDX横浜みなとみらいタワー3階
- 対象** 外国につながるお子さん(未就学児)と保護者
- 問合せ** 西区地域子育て支援拠点 スマイル・ポート
☎264-4355 ☎264-4350



スマイル・ポート公式キャラクター「ほーたん&ほーたーさん」



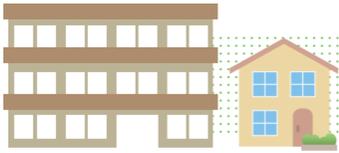
詳しくはこちら



特集 パパママ・赤ちゃんを考える防災

災害からわが子を守る

地震などの災害は、いつ起こるか分かりません。妊娠中や産後のお母さん、小さなお子さんがいる家庭は、災害時の行動に迷うことや、思いがけない困り事が生じることもあります。自分自身、そして大切な家族を守るためには、**日頃から災害をイメージし、必要な備えをしておくことが大切です。**



在宅避難について

災害時、自宅やその周辺が安全であれば、自宅で避難生活を送る「在宅避難」が可能です。

妊産婦・乳幼児がいる家庭における在宅避難の

メリット

ストレスの軽減

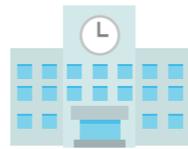
子どもの声などの周囲への気遣いが減り、住み慣れた環境で安心して過ごすことができます

衛生面の確保

感染症のリスクを減らすことができます

自宅周辺が危険なときは地域防災拠点へ

震度5強以上の地震が市内で観測された場合に開設され、水や食料の備蓄があるほか、安否確認や情報の収集・伝達の拠点となります。



いざとなったら

いつもの「パパママバッグ」が有効

パパママバッグ(マザーズバッグ)は、親子の「いざ」に備える防災バッグとしても活用できます。普段から必要なものが入っているので、災害時には自宅での避難生活にも役立ち、必要に応じてそのまま持ち出すこともできます。

パパママバッグの中身(一例)

- ミルク、哺乳瓶
- 離乳食、食器
- 紙おむつ、おしりふき
- 授乳用ケープ
- 抱っこひも
- 母子健康手帳、保険証
- 防犯ブザー
- 子ども用着替え
- おもちゃ・絵本
- おやつ・栄養補助食品

災害時にも役立てるために
● 帰ったらすぐ補充しましょう
● 少し多めにに入れておきましょう

一般的な災害時の備えチェックリスト

- | | | |
|---|---------------------------------------|------------------------------------|
| 【食料品】 | 【在宅避難に必要なもの】 | 【日用品・生活用品】 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水
(1人1日3リットル程度) | <input type="checkbox"/> カセットコンロ、ボンベ | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> 缶詰・レトルト食品 | <input type="checkbox"/> 充電式バッテリー、乾電池 | <input type="checkbox"/> 現金(小銭) |
| | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 救急セット |
| | <input type="checkbox"/> ランタン | <input type="checkbox"/> 常備薬 |
| | | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ |

妊産婦や乳幼児がいる家庭の災害時の困り事

妊娠中や産後で体が思うように動かせず、自力での避難が難しい

がれきなどで道がふさがれ、ベビーカーでは避難できない



災害時の避難方法を家族や地域のひとと事前に話し合っておきましょう

両手が空き、狭い道でも動きやすい抱っこひもを準備しておくで安心です

災害時の妊産婦・乳幼児の避難対応ガイドライン

発災時に気を付けるポイントなどがまとまっています。



子連れOK 拠点訓練に参加してみませんか

地域防災拠点の場所や役割を知り、避難の流れを実際に体験しておくことで、災害時の不安を少しでも減らすことができます。訓練に参加し、いざという時に落ち着いて行動できるよう備えておきましょう。



- 1 防災マップを確認** | 自宅周辺の危険箇所を把握
- 2 該当する拠点を確認** | お住まいの地域の地域防災拠点をチェック
- 3 拠点訓練に参加** | 実際に足を運び避難ルートや流れを確認



西前小学校での拠点訓練

拠点の場所、訓練の日程に関してはこちら





災害時の目印「のぼり旗」を知っていますか

災害時は緊急度や重症度に応じて医療機関を受診しましょう

市内で震度6弱以上の大規模な地震が発生した際、開設可能な医療機関や薬局では、「診療中」や「開局中」と書かれた「のぼり旗」を掲出し、対応します。

	判断の目安	医療機関
重症	生命の危険がある 大出血、意識の低下、呼吸が浅い、手足が冷たいなど	災害拠点病院 (市内13カ所、区内:けいゆう病院)
中等症	重症ではないが搬送が必要 負傷などで歩行できない	災害時救急病院 (区内: 亀田病院、横浜第一病院、松島病院)
軽症	負傷しているが、歩くことができる	黄色ののぼりが掲出されている医療機関
軽いけが	打撲、擦り傷などの軽いけが → 家族や周囲の人たちによる応急手当 <small>※地域防災拠点の負傷者(軽症者)に対しては、医師・薬剤師・看護師などの医療救護隊が巡回診療を行います。</small>	

赤色の
のぼりが目印

黄色の
のぼりが目印

医療機関の詳細はこちら

問合せ 運営企画係 **Tel** 320-8433 **fax** 324-3703



9月9日は救急の日

西区救急フェアを開催

市内の救急出場件数は、過去最多を記録し続け年間25万件以上。救急車の出動が増えると、助けを必要とする現場への到着が遅れる恐れがあります。9月9日の西区救急フェアで救急車の適正利用と予防救急について学んでみませんか。

救急フェア

イベント概要

日時 9月9日(火) 13時30分～15時30分

場所 新都市プラザ(そごう横浜店地下2階正面入口)

内容

- 心肺蘇生法・AED体験
- あんしん救急教室
- 音楽隊演奏(15時～15時30分)

先着
200人
にっしーバンド
グッズを
プレゼント

AEDを使用した救命措置を体験できます

消防音楽隊による演奏披露

あんしん救急とは

日頃の健康維持の方法や困ったときの相談先を知ってもらい、救急車の適正利用を促すキャッチフレーズです

1

元気うちに備える

救急要請につながるけがや病気を未然に防ぎましょう

2

困った時はまず相談

救急車を呼ぶか迷ったら#7119に電話しましょう

3

こんな時こそ救急車

緊急性の高い場合はすぐに119番通報しましょう

よこはま防災e-パーク

AEDの使い方など、いざというときに必要な知識が学べます

西消防署マスコットキャラクター「にっしーバンド」

問合せ 西消防署 **Tel** **fax** 313-0119



ビンゴを目指せ! 脱炭素

にしくSDGsチャレンジ

あなたにもできる「日常の脱炭素行動」をビンゴに挑戦しながら考えてみませんか。
ビンゴを達成してアンケートに回答すると、抽選で景品が当たります。

1 ビンゴカードに書いてある脱炭素行動に取り組んで、マスをあけよう

例えば

⑫エコバッグを使う

⑬マイボトルを使う



取り組んだ脱炭素行動の番号のマスをあけてください



ビンゴカードは西区役所や地区センターなどでゲットできます
ビンゴカードは全部で4種類。
友達や家族で分けて取り組んでも、一人で全部挑戦してもオーケー。
ぜひ楽しんでください



詳細はこちら

2 一つでもビンゴを達成したら、景品に応募しよう

外れた場合でも参加賞としてにしまろちゃんグッズがもらえます

景品

西区のマスコットキャラクター「にしまろちゃん」



20名



いすゞ自動車クリアフォルダーとリフレクター

10名



よこはまの動物園案内帖

10名



よこはま動物園・金沢動物園ペア入園券

締切 ~9月30日(火) ※当日消印有効

申込み ウェブページまたははがき

- 一人につき一回まで応募可能です。重複応募は無効になるため、ご注意ください
- 当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月横浜・上瀬谷



問合せ 企画調整係 Tel 320-8327 fax 314-8894



第59回西区虫の音を聞く会

涼やかな虫の音とともに伝統芸能を楽しむ夜

掃部山公園を、ぼんぼりや万灯で優しく照らし、鈴虫の音に耳を傾けながら、夏の夜を情緒豊かに過ごす、西区の夏の風物詩として親しまれている、伝統あるお祭りです。いつもとは一味違う、幻想的な風情をお楽しみください。

日時 8月23日(土)17時~19時30分 ※荒天中止

場所 掃部山公園(紅葉ヶ丘57)

内容 ぼんぼりや万灯の点灯のほか、横浜能楽堂によるブース展示、狂言、野点(屋外でのお茶会)、琴・尺八の演奏、模擬店、鈴虫の販売、即興歌席、子どもの絵画展など
※お茶券および鈴虫の販売は、売り切れ次第、終了となります。



狂言

狂言実演(10分)のほか、分かりやすい解説やトークを楽しめます

場所 銅像前広場

開演時間 18時45分

演目 「盆山」



野点

定員 160人

費用 500円

場所 銅像前広場

お茶券の販売 当日16時~



鈴虫の販売

販売かご数 150かご(1かごにオス・メス各2匹、計4匹)

費用 600円

場所 子どもの広場

問合せ ふるさと西区推進委員会事務局(地域振興課内) Tel 320-8387 fax 322-5063



西区商店街フォトコンテストを開催します

みんなに見せたい商店街の、とっておきの瞬間を送ってください

あなたが知っている西区商店街の魅力を写真に収めてみませんか。街並みやイベントの様子、人々の交流、親子の微笑ましいひとときなど、たくさんのご応募お待ちしております。



スマートフォンで気軽に撮影・応募してください



テーマ

ここがおすすめ!! 西区商店街の魅力

募集期間 **8月1日(金)~9月30日(火)**

応募条件 西区の商店街に愛着のある方(プロ・アマ問わず)

応募方法 ウェブページ、郵送または持参

注意事項 ●人物を被写体に含めて撮影する場合は、必ず本人の了解をとってください

●撮影する際は、各店舗や施設のルールを守ってください



詳細はこちら

入賞作品は全10作品

●審査員賞(森 日出夫賞)

最優秀賞(1名)	ホテルペア食事券
優秀賞(1名)	みなとみらい回遊ペアチケット
入賞(3名)	西区お土産セット
こどもゆうしゅうしょう(2名) ※応募者が12歳以下の作品から選定	ギフト券

こどもゆうしゅうしょうには、おもちゃなどが購入できる「こども商品券」をご用意。ぜひ応募してください



●審査員賞

西区商店街組合連合会会長賞(1名)	ギフト券
西区長賞(1名)	西区お土産セット

●一般投票

区民賞(1名)	西区お土産セット
---------	----------

入賞者以外の応募者から、抽選で20人を当選者として記念品を贈呈します。

結果について

2026年1月ごろに記者発表、西区ウェブページなどでお知らせします

募集作品例

商店街に関連する写真であれば、どんな写真でも構いません

商店街の街並みや風景



商店街でのイベント風景



商店街に加盟している商業施設のライトアップ



審査員

写真家/森 日出夫 氏
横浜市西区出身
JPS(日本写真家協会)所属
ニューヨークADC MERIT AWARD受賞
第50回横浜文化賞奨励賞受賞



問合せ 地域振興課 Tel 320-8386 fax 322-5063

にしくインフォメーション

8月号 広報よこはま西区版 読者アンケート

5ページから12ページについてご意見をお寄せください。抽選でにしまろちゃんボールペンをプレゼント

- 1 あなたの年代
- 2 今月号の特集の感想
- 3 今月号で良かった記事とその理由
- 4 今後、読んでみたい記事
- 5 その他ご意見・ご感想



【回答方法】ウェブページ・はがき・FAXで、「読者アンケート8月号」と明記し、広報相談係(〒220-0051 中央1-5-10 西区役所)まで。8月31日(日)必着

広報よこはま西区 読者アンケート [検索](#)

にしまろちゃんの笑顔に癒やされます



☎ 広報相談係
TEL 320-8321
FAX 314-8894

掲載しているイベントなどは、中止・延期になる場合があります。開催有無は事前にご確認ください。

お知らせ

認知症の予防と共生パネル展

パネル展を2カ所で開催。また9月1日(月)～5日(金)は、キャラバン・メイトさんによるお話を区役所で聞けます

📅 ①8月25日(月)～9月12日(金)
②9月1日(月)～30日(火)

📍 ①区役所1階区民ホール(中央1-5-10)
②西区社会福祉協議会(高島2-7-1 ファーストプレイス横浜3階)

👤 高齢者支援担当(2階23番窓口)
TEL 320-8410 FAX 290-3422
✉ ni-orange@city.yokohama.lg.jp

新治恵みの里 冬野菜作り教室 全4回

冬野菜を作り、収穫してみませんか

📅 種まき・白菜植付け:9月13日(土)
間引き・追肥:10月4日(土)
大根収穫:11月8日(土)
白菜収穫:12月6日(土)
各日10時30分～12時30分
※作物の生育状況や天候などによる日時変更あり

📍 いいはる里山交流センター(緑区新治町887)
👤 市内在住の個人、家族・グループ 先着15組(1組最大4人まで) ※初回は参加必須
¥1組3,500円
📅 8月15日(金)20時～ ウェブページ

👤 北部農政事務所 農業振興担当
TEL 948-2480 FAX 948-2488



2025明治安田J1リーグ 第32節 横浜FC「にし区民DAY」

横浜FCのホームゲーム(vs湘南ベルマーレ)に区民の皆さんを優待・招待します

📅 9月28日(日)17時キックオフ
📍 ニッパツ三ツ沢球技場(神奈川区三ツ沢西町3-1)
👤 区内在住、在勤、在学者とその家族 先着1,000人
¥1,500円～ ※高校生以下無料
📅 8月30日(土)～ ウェブページ
📍 横浜FCホームタウングループ TEL 443-6592 FAX 443-6593
地域振興課 TEL 320-8390 FAX 322-5063



©1999 Y.F.SPORTS C.



スマホサポーターWESTによる

スマホ相談会

シニアのためのスマホ操作のお悩み相談会



場所	開催日時
にしとも広場 (中央1-5-10 区役所1階)	8月12日(火)14時30分～15時30分 ※原則毎月第2火曜
福祉保健活動拠点フクシア (高島2-7-1 ファーストプレイス横浜3階)	8月15日(金)11時30分～12時30分 ※原則毎月第3金曜
にここはうす (浅間町3-166-1)	8月26日(火)10時30分～11時30分 ※原則毎月第4火曜
藤棚らいぶステーション (中央2-12-1)	8月28日(木)13時30分～14時30分 ※原則毎月第4木曜
紅梅気楽カフェ (戸部本町17-5 咲弘洞内)	9月1日(月)10時～11時 ※原則毎月第1月曜

☎ 当日直接各施設へ ☎ お手持ちのスマートフォン
📍 西区社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL 450-5005 FAX 451-3131
サロンなど、単発の出張相談会の依頼もお受けします

福祉保健だより

8月11日(月・祝)～9月10日(水)に予約・実施するものを掲載しています。会場の記載がないものは区役所3階で受け付けます。
☎ 電話予約 …電話による予約が必要です。 WEB予約 …区役所ウェブページからの予約が必要です。
問合せ・申込み ●健康づくり係 TEL 320-8439～40 FAX 324-3703 ●子ども家庭支援担当 TEL 320-8467 FAX 322-9875

	検診名など	日時	内容・対象など	問合せ	
健康相談	健康づくり相談 電話予約	8月22日(金)13時30分～16時30分	栄養士や保健師などに個別の相談ができます(1回45分程度) 相談内容(例) ●糖尿病の食事療法や高血圧の減塩食など、食生活について ●糖尿病、高血圧、脂質異常症、肥満などの生活習慣病の改善について ●自分や身近な人の禁煙について	健康づくり係	
	HIV(エイズ)・梅毒検査 電話予約	第1、第2火曜(祝日除く) 13時30分～14時	匿名・無料(血液検査)。結果は原則1週間後に同会場直接本人にお知らせします		
	女性の健康相談 電話予約	随時	助産師などに、妊娠、出産などの各ライフステージに応じた相談ができます	子ども家庭支援担当	
赤ちゃん&家族	離乳食教室 WEB予約	8月20日(水)13時30分～15時	離乳食の講話と実演・試食など 📍 おおむね生後7～9カ月(1日2回の離乳食)の子どもと家族 📍 スプーン(子ども用と大人用)、エプロン(子ども用) 詳細は 西区役所 離乳食教室 検索	健康づくり係	
	子ども食生活健康相談 電話予約	8月20日(水)9時～12時	離乳食、幼児食、偏食や少食など、赤ちゃんから高校生までの子どもの食生活について相談できます		
	乳幼児健診 ※詳細は個別通知をご覧ください	4か月児 :8月21日(木) 受付:8時45分～10時 1歳6か月児:8月19日(火)、9月9日(火) 受付:8時45分～10時15分 3歳児 :8月14日(木)、9月4日(木) 受付:12時45分～13時55分			
	乳幼児・妊産婦歯科相談 WEB予約	8月29日(金) 13時30分、14時、14時30分	歯科健診、歯みがき相談 📍 未就学児、妊産婦 📍 母子健康手帳、普段お使いの歯ブラシ(なければ不要) 詳細は 西区役所 乳幼児歯科相談 検索		
	母乳育児相談 電話予約	9月2日(火)9時30分～11時30分	母乳、授乳、育児に関する相談 📍 母子健康手帳、おむつ、その他子どもに必要なもの		
	話してスッキリ! ほっとたいむ 電話予約	9月2日(火)14時～15時	お母さんのためのお話の会です。スタッフが会の進行をします。子どもと少し離れて、ひと休みの時間を取ります(別室保育あり) 📍 未就学児の保護者	子ども家庭支援担当	
	プレババママクラスA WEB予約	8月11日(月・祝) 9時～25日(月)9時	9月1日(月) 13時30分～15時30分 (受付:13時15分～)	「お産の経過と過ごし方」「母乳について」「産前・産後の手続きについて」「ママと赤ちゃんの歯のお話」「ママと赤ちゃんの食事のお話」 📍 区内在住の妊娠24週～35週6日の妊婦とパートナー(原則初産婦) 各先着20組 📍 母子健康手帳、よこはま子育てガイドブック「どれどれ」、一人一本筆記用具、飲み物 詳細は 西区役所 プレババママクラス 検索	
	プレババママクラスB WEB予約	8月11日(月・祝) 9時～28日(木)9時	9月29日(月)	「赤ちゃんのいる生活」「ふたりで一緒に親になる～パパとママのコミュニケーション～」 「パートナーと一緒にできるヨガ・ストレッチの紹介」 ※体を動かしやすい服装で参加、フェイスタオルを持参してください	
	プレババママクラスC WEB予約	8月11日(月・祝) 9時～25日(月)9時	9月13日(土) 10時～12時 (受付:9時45分～)	パパ・ママ二人で子育て、沐浴・着替え・おむつ交換・抱っこ、子育て中の親子との交流など ※スマイル・ポートでも同内容の講座を受けられます。日程などの詳細は スマイル・ポート プレババママクラス 検索 TEL 264-4355	
	南浅間保育園 育児相談 オンライン相談は WEB予約	月～金曜(祝日除く) 9時30分～16時	子育ての悩みなど、保育士とお話してみませんか。電話・来園・オンラインで相談できます ※電話・来園は予約不要 詳細は 南浅間保育園 子育て支援 検索 TEL 312-0942 FAX 312-0867	南浅間保育園	

にしくインフォメーション



お知らせPickUP

野毛山荘で行う 趣味の教室&公開講座

📅 10月~2026年3月



趣味の教室 ~初心者向け 教室~

各全12回

- ①3軽エクササイズ® (身軽 手軽 気軽)
📅第2・第4水曜14時30分~16時
- ②ぬり絵で絵画入門
📅第2・第4木曜10時~12時
- ③ポッチャ教室
📅第2・第4金曜13時30分~15時30分

- ④美姿勢&リラックス
フラダンス 詳しくはこちら
📅第2・第4金曜14時30分~16時
- ⑤書道教室 かな文字を書こう
📅第2・第4土曜10時~11時30分

📍市内在住の60歳以上 ①③④各抽選15人 ②⑤各抽選12人 料 400~2,500円

公開講座

- ①②④⑤ 各全12回
- ③⑥⑦ 各全6回

- ①小説の読み方教室
📅第1・第3水曜14時~15時30分
- ②源氏物語講読
📅第1・第3木曜14時~15時30分
- ③知っていますか?あんな女、こんな女
📅第1月曜14時~15時30分
- ④日本古代のペールをはがす旅
📅第1・第3火曜14時~15時30分
- ⑤歴史謎解き講座
📅第2・第4木曜14時~15時30分
- ⑥絵画から読み解く、時代の裏の話
📅第2月曜10時~11時30分
- ⑦机上で巡る世界遺産
📅第3金曜10時~12時

📍市内在住の20歳以上 ①抽選20人 ②④⑤⑥⑦各抽選40人 ③抽選30人 料 500~900円

📅~8月22日(金) ウェブページまたは往復はがき(必着) 趣味の教室は1講座のみ、公開講座は2講座まで
※往復はがきの場合は氏名・ふりがな・住所・電話番号・年齢・性別・希望講座名を記入。抽選結果はEメール
または返信はがきで連絡 📍野毛山荘(〒220-0032 老松町26-1) ☎261-1290 📠261-1293

お知らせPickUP

おもちゃの病院

動かない壊れてしまったおもちゃがあったら捨てないで。おもちゃドクターが診察と治療をします

- Q どのようなおもちゃを直してもらえますか
- A 主にミニカーやぬいぐるみなどが対象ですが、高額なものは取り扱いできない場合があります。
- Q おもちゃドクターはどのような人ですか
- A ボランティアグループ「かもめおもちゃ病院」の皆さんです。愛情込めておもちゃを修理します。

📅9月14日(日)10時~14時
📍西地区センター(岡野1-6-41)
📍小学3年生以下と保護者 先着10組
📄部品代
📅8月17日(日)~
来館(9時~)または電話(13時~)
📍西地区センター
☎314-7734 📠320-4260



おもちゃを丁寧に直します

中央図書館

ぶらり★ライブラリー

野毛山にある中央図書館は約170万冊を所蔵し、全国でも有数の規模を誇る公立図書館です。赤ちゃんから大人まで、誰もが楽しめる役に立つ中央図書館にぶらり立ち寄りませんか。

第4回 中央図書館に集え! ティーンズたち

夏真っ盛り、さまざまな活動で大忙しの10代の皆さんも、中央図書館でほっと一息、読書を楽しんでいませんか?10代のための居場所や便利なサービスを紹介します。

「ティーンズコーナー」によるこそ 10代の皆さんが安心して使える スペースです

調べものに役立つ本から小説まで、幅広い分野の本を揃えたコーナーです。自由に本を選んで、落ち着いて読書ができます。

進路や将来を考えるときに役立つ本、人気作家の小説、10代の皆さんに身近なテーマの入門書など、約6,000冊が揃っています。手軽に読める新書コーナーや、よく使う辞書類を備えた参考図書コーナーなどもご利用できます。

毎月テーマ展示を行っており、ユニークなテーマでさまざまな本を紹介しています。
8月17日(日)までは特別に、地下1階で市立高校と連携した高校生のおすすめ本やPOPを展示しています。併せてご覧ください。



展示紹介



📍アクセス 〒220-0032 老松町1 京浜急行日ノ出町駅徒歩5分/JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分
📅開館時間 火~金曜 9時30分~20時30分/土日祝・月曜・12月28日 9時30分~17時/1月4日 12時~17時
※専用の駐車場はありません。隣接する野毛山自動車駐車場をご利用ください(普通車95台 有料)



何か面白い本ないかな?
みんなのおすすめ本が知りたい

10代向けブックリスト「ヨコハマノティーンズ2025」に、司書が選んだおすすめの本を掲載しています。

中央図書館 ティーンズページ 検索

にてご覧ください。

また、「ヨコハマノティーンズ」Instagramでは、おすすめ本の紹介やイベント情報なども発信しています。ぜひチェックしてみてください。



Instagram アカウントはこちら

スマートフォンでも本が読める?



詳しくはこちら

本を読みたいけれど図書館に行けない人も、電子書籍サービスで自宅にいながら読書ができます。スマートフォンから登録すれば、気軽に利用可能です。



📍中央図書館サービス課 ☎262-0050 📠231-8299



駅2番出口近くに、京急ミュージアムがある京急グループ本社ビルがあり、ビル前に京急電車のイスが並んでいて、子供たちが楽しそうに遊んでいる。周辺には、ここ数年で新築された資生堂、ヤマハなどの新機軸ショールームが入っているビルが建っている。ビル群を抜けるとグランモール公園がある。

題字:絵と文 鈴木太郎

第73回 新高島駅周辺

温故知新! 西区の今と昔

横浜駅東口からさうこう横浜店横の2階通路を歩き、帷子川に架かるはまみらいウォークを渡り、日産自動車グローバル本社ビル内を抜けてみらい歩道橋を下りると、2004(平成16)年に開業した横浜高速鉄道みなとみらい線「新高島駅」がある。

約15年前、この駅周辺には教会風結婚式場、映画館、ゲームセンターなどがあるだけで空気が広がっていて、通行人は少なかつた。

今、教会風結婚式場などは無くなり、ビルが建ち並んで通行人は多くて、すっかり変わった事に驚かされる。